

教科	国語	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ことばとであおう	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。	進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって音読しようとしている。
とうじょう人物のしたこと気に気をつけて読もう	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもっておもしろいところを紹介しようとしている。
じゅんじょに気をつけて読み、つながりを見つけよう	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。	進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、内容の大体を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
本でしらべてしようかいしよう	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。	積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本の探し方を知ろうとしている。積極的に必要な事柄を集めたり確かめたりし、学習の見通しをもって「生きものクイズ」を作ろうとしている。
くりかえしに気をつけて、とうじょう人物の様子を読もう	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。	「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。	進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って好きな場面を発表しようとしている。進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、今までの学習を生かして昔話や神話・伝承の書かれた本を探して読もうとしている。
話したいな、聞きたいな、夏休みのこと	姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。	「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。	進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。
したことや言ったことから、登場人物の考えを読もう	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。	進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。
まとまりを考えて書こう	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。	積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。
しゃしんをくらべて考えよう	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	積極的に共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
じゅんじょや様子に気をつけて読もう	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、学習課題に沿ってさげが大きくなる様子を説明しようとしている。

様子をよく見てくわしく書こう	身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。	進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。
しを読もう	身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。
だれがどのようにかわったかを考えて読もう	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。	「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。	進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。
しつもんしたり答えたりして、話し合おう	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。〔知識及び技能〕(2)ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。〔思考力、判断力、表現力等〕Aオ)	積極的に互いの話に関心をもち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。
わかりやすくせつめいするための、くふうをたしかめよう	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。
場面や人物の様子をくわしく読もう	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。	「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。
じゅんじょに気をつけて書こう	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。	積極的に、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。
場面の様子や登場人物の行動に気をつけて読もう	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。	「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもち、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。
漢字の広場	前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。	積極的に漢字の筆順を理解し、学習の見通しをもって正しい筆順で漢字を書こうとしている。積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって漢字の意味のつながりを知ろうとしている。二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。同じ部分をもつ漢字を正しく使おうとしている。

<p>言葉</p>	<p>言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。</p> <p>音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。</p> <p>長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。</p> <p>身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。</p> <p>文の中における主語と述語との関係に気付いている。</p> <p>語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。</p> <p>片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。</p>	<p>「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さを工夫している。</p> <p>長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。</p>	<p>積極的に経験したことから書くことを見付け、学習の見通しをもって日記を書こうとしている。</p> <p>積極的に声の大きさや速さなどを工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。</p> <p>進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付こうとし、学習の見通しをもって音読しようとしている。</p> <p>積極的に片仮名で書く語の種類を知ろうとし、今までの学習を生かして文を書こうとしている。</p> <p>積極的に言葉には事物の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって「うれくなる言葉」を伝え合おうとしている。</p>
			<p>積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。</p> <p>積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、学習の見通しをもって文の中で使おうとしている。</p> <p>積極的に文の中における主語と述語との関係に気付き、学習の見通しをもって文を読んだり書いたりしようとしている。</p>